

七九



結了
印
封
封

18年3月9日
一業121號
貯業702號
發送合



目
答
案

貯金局長

官房文書課長宛

農業團體法及水産業團體法施行ニ伴
團體関係勅令、命令等、変更ニ関スル件
對文第六二號 二月二十五日

右該事項ハ左記ノ通ニ有之

記

郵便貯金規則

第二條 第一號

第六十條

郵便貯金取扱規程

第二十三條 第一項 本文及第一號

第二十九條 第一號

第七十七條 注意書

第一百七十三條 注意書

明治甲午年五月十三日 逓信省告示第四百七十五號

郵便振替貯金ニ依ル債券募集元利金支拂並
貸付事務特別取扱ニ関スル料金ニ関スル件

(共1號)

以下淨書不要
参考

郵便貯金規則

第二條 貯金種々人ニ在リ場合限リニ冊以上ノ通帳ヲ所持
スルコトヲ得

一 公共團體、社寺、學校、産業組合又ハ營利ヲ目的
トセサル法人若ハ團體ニシテ目的、異ナル貯金ヲ為ストキ

第六十條 貯金種々人ハ貯金一部拂戻ノ場合ニ於テハ十銭

未滿ノ端數及未タ元金ニ加ハサル利子ノ拂戻ヲ請求スル
コトヲ得ズ但シ公共團體、社寺、學校、營利ヲ目的ト

セサル法人若ハ團體、産業組合又ハ積立貯金ノ貯金
種々人、拂戻金ニハ銭位ノ端數ヲ附スルコトヲ得

郵便貯金取扱規程

(共8號)

第三條 新規種入の場合に於て種入の公共団体、社会、学校以外、営利を目的とせしむる法人若し団体、産業組合又は種立金、貯金種入人十トキハ左ノ手續ヲ為スヘシ

一 公共団体、社会、学校以外、営利を目的とせしむる法人若し団体又は産業組合十トキハ甲込書ニ其ノ事實ヲ記述スルニ足ル証明書例ハ法ニ依リ其ノ登記簿ニ其ノ規約書等ヲ添ヘ差出サシム其ノ事實ニ依リテハ正確ナル上之ヲ甲込書ニ添附シ且通帳表紙、摘要欄ニ「種立金制限」之字ヲ附記スヘシ但シ定款、寫又ハ規約書類ニ其ノ法人若し団体ノ目的ヲ記載シテ其ノ部分ノミニ限リ其他ノ部分ハ之ヲ省略セシムコトヲ得

第三條 原簿所管廳ニ於テ第二條ノ條及第三條ニ依リ郵便局、取扱係種入甲込書及報告書等ノ週付ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ為スヘシ

一 甲込書ニ依リ通帳記帳番種順ヲ以テ貯金種入人原簿ニ種入ノ設ケ其ノ相当ノ部ニ通帳記帳番種順ヲ人代名等ヲ式、如ク登記シ且其ノ余白ニ公共団体、社会、学校ノ、営利ヲ目的とせしむる法人若し団体及産業組合ノ種入ニ係ルモノハ種立金制限ト又種立金、貯金種入人ノ種入ニ係ルモノハ種立金ト記載シ記帳申込書ハ印鑑其他ノ照合用ニ供スル為ニ之カ府縣別通帳記帳番種順ニ整理保管スヘシ

第七十七條 署

注意

貯金ノ一部拂込場合ニ於テハ通帳ニ五十銭以上貯金ヲ残シ置テハ之ヲ論其ノ積立金額ニ公共団体、社会、学校、営利ヲ目的とせしむる法人若し団体、産業組合ノ積立金、貯金種入ノ除キ外十銭未満ノ端數ヲ付スルヲ得サルヲ以テ排差請求書用紙ニ付シ際其ノ日ヲ

被ケ人ニ懇示シ又請示書ニ受付テタルトキハ特ニ之ヲ調査ス

ヘシ

第七十三條 署名

注意

公共團體、社寺、學校、産業組合又ハ営利ヲ目的トセサル法人若ハ團體以外ノ被ケ人ニシテ郵便貯金規則第二十五條第一項但書ノ期間内ニ利子記入ヲ請示スルモノナルトキハ同期間経過後請示スヘキ旨ヲ懇諭シ通帳ヲ返付スヘシ

○告示第四百七十五號 (明治四十五年五月十三日)

郵便振替貯金ニ依ル債券募集、元利金支拂並貸付事務特別取扱ニ關スル料金左ノ通定ム

一 債券募集

イ 通常募集

一 募入ニ係ルモノハ 額面金額ノ一萬分ノ四十
一 募入外レニ依ルモノハ 額面金額ノ一萬分ノ十

但シ前回募入外レトナリタルモノニ對シ優先募入ノ條件ヲ付シ引續キ次回ノ債券ヲ募集スル場合ニ於テ其ノ募入トナリタルモノニ對シテハ前回ノ募入外レニ關スル料金ハ之ヲ徵收セス

ロ 賣出募集

委託債券一通ニ付金五錢及賣渡金額ノ千分ノ十一ニ相當スル金額

但シ貯蓄債券及報國債券ニ付テハ賣出債券一通ニ付額面金額一圓迄ハ金三錢、同七圓五十錢迄ハ金八錢、同十五圓迄ハ金十三錢、同三十圓迄ハ金二十錢

二 元利金支拂

支拂債券又ハ支拂利札若ハ支拂割増金附票一通ニ付金一錢及支拂金額ノ一萬分ノ十五ニ相當スル金額但シ國債證券ヲ以テ割増金ヲ交付シタルモノニ付テハ其ノ額面金額ノ一萬分ノ十二ニ相當スル金額ヲ加徴ス

三 貸 付

貸付契約一件ニ付
外ニ左ノ割合ニ依ル料金ヲ加徴ス

三十錢
其ノ一萬分ノ三十

イ 年賦償還

貸付金額

三千 圓迄ハ

五百圓迄ハ前項ノ例ニ依リ五百圓ヲ超過シタル金額ニ對シテハ

其ノ一萬分ノ二十五

三千圓ヲ超過シタルモノハ

三千圓迄ハ前項ノ例ニ依リ三千圓ヲ超過シタル金額ニ對シテハ

其ノ一萬分ノ十五
三十錢

ロ 定期償還

貸付契約一件ニ付
外ニ左ノ割合ニ依ル料金ヲ加徴ス

其ノ一萬分ノ十五

貸付契約ノ成立ニ至ラサリシモノ及公共團體、耕地整理組合並其同施行者、産業組合、漁業組合、森林組合又ハ其ノ聯合會ニ貸付

(共 8 號)

クル場合ハ貸付ニ關スル料金ヲ徴收セス

以下添書不取

朱 春

本法施行ニ伴フ改正ニ要スベキ勸令・命令・省令
勸令・命令・省令ハ同法附則ニ依リ改正シテ存シ小令
以下ノ附則ニ依リ改正スル者ハ其ノ旨ニ依リ
本府ニ報告スルモ其ノ旨ニ依リ

(共8號)

業務



文第六二號

昭和十八年二月廿五日

官房文書課長

貯金局長殿

農林部及水産部関係法令等ノ變更ニ關スル件
 農林部令、命令等ノ變更ニ關スル件
 文第三七三號（十七年十一月二十六日）關聯
 右ニ關シ別紙寫ノ通農林大臣官房文書課長ヨリ來照有之候條貴主管殿
 當事項ニ付來ル三月十日迄ニ當課ヘ向報相成度

總務課
 第一第 99 號
 昭和十八年二月廿五日

遞信省

日本標準規格B5判

東京省官製印刷

有添付物

裏面白紙

寫

一八文第七三號

昭和十八年二月十九日

農林大臣官房文書課長

逓信省文書課長殿

農林業園證法及水産業園證法施行ニ伴フ園證關係勅令、命令等ノ變更ニ關スル件

去ル十一月二十四日附一七文第四七六號ヲ以テ「農林業統合關係法律案提出ニ伴フ園證關係法律ノ變更ニ關スル件」及照會候處右法律ノ施行ニ伴ヒ貴省(局)關係勅令、命令、告示及通牒等中改正ヲ要スルモノ有之候ハバ其ノ名稱、條項(通牒ニ付テハ其ノ内容ノ要點)來ル三月十五日迄ニ御同示相煩度此段及照會候也

進而右ニ該當スル勅令、命令、告示及通牒等ニシテ當該園證ニ關スル規定ニ付其ノ名稱ノミヲ改正シ難キ事情アルモノニ付テハ其ノ事由ヲ併セテ御同示相成度候

逓信省

日本標準規格B5判

郵便局専用紙

282

裏面白紙

本件ニ関スル事情ハ本館ニシテ本館長ヨリ日ヲ記入アリトシ

文第三七三號

昭和十七年十一月廿六日

大臣官房文書課長

貯金局長殿

農業團體統合關係法律案ノ提出ニ伴
フ團體關係法律ノ變更ニ關スル件

右ニ關シ別紙寫ノ通農林大臣官房文書課長ヨリ來照有之タルニ付該
當ノモノアラバ十一月三十日迄ニ當課ヘ回報相成度

(世三〇號) 小川

裏面白紙

本件ニ関スル閣議文書ニハシテ本誌ニ於テ及前日ヲ以テ入リテ

(三〇三) 小川

一七文第四七六號

昭和十七年十一月二十四日

農林大臣官房文書課長

逓信大臣官房文書課長殿

農林業團體統合關係法律案ノ提出ニ伴フ
團體關係法律ノ變更ニ關スル件

來ル第八十一議會ニ提案準備中ノ農林業團體統合關係法律案ニ於テ
左記團體ノ名稱ハ孰レモ改稱セララル豫定ニ有之候條貴省(局)關
係法律中當該團體ニ關スルモノニシテ改正ヲ要スルモノ有之候ハバ
法律名(第何條ナルヤ)モ附記セラレ度)至急御回示相煩度此段及照
會候也

記

裏面白紙

486

本館ニ送リテ照會スルモノハ本館ニ送リテ照會スルモノニテハ日付ヲ記入スルベシ

(三三〇號) 小川

農 會

產業組合 (信用組合、販賣組合、購買組合、利用組合ヲ含ム)

產業組合中央會

產業組合監査聯合會

產業組合中央金庫

產業組合及畜産組合聯合會

養蠶業組合、道府縣養蠶業組合聯合會及全國養蠶業組合聯合會

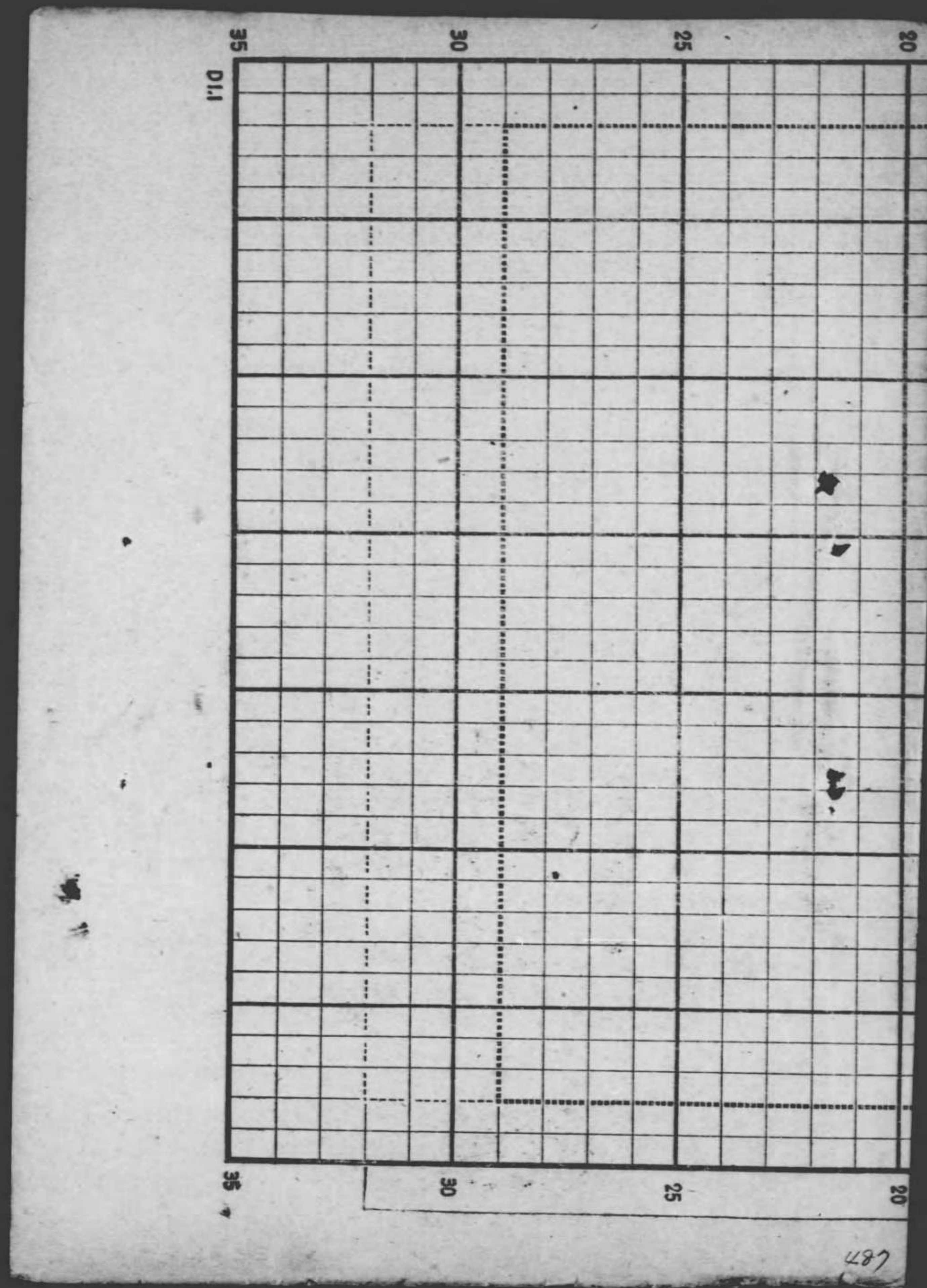
茶業組合、同聯合會議所及同中央會議所

漁業組合 (漁業協同組合ヲ含ム)

漁業組合聯合會

水産會

裏面白紙



裏面白紙